

令和5年度 通常総会及び懇談会

6月10日宮崎市内のひまわり荘において開催いたしました。会員10名、付添い3名、顧問1名、計14名の出席のもと行いました。例年は総会后会食をしながらの懇親会を実施しておりましたが、今回は午後からの開催で、総会と懇談会を行いました。

1. 総 会

(1) 物故会員への黙祷

令和4年度中に亡くなった長尾重子前支部長他2名に対し黙祷を捧げました。

(2) 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告と決算報告および監査報告

第2号議案 令和5年度・令和元年度事業計画(案)および予算(案)

第3号議案 役員補充

監事の串間稔さんが体調不良で3月末に退会しましたので、後任に高正すみさんが就任しました。

上記の議案は満場一致、原案通り承認されました。



2. 懇談会

顧問の井手口武史先生から、顧問就任後3年が経ち初めての対面となったので、自己紹介がありました。先生は宮崎出身で宮崎大学医学部を卒業、現在は、宮崎大学医学部附属病院循環器内科講師兼病院准教授で医局長として勤務されております。

最初に、井手口先生からペースメーカーの変遷から最新の機器の紹介があり、その後懇談会に移りました。

会員からは植替えやその後の感染症について、心配事や相談が多く出され、先生から懇切丁寧な説明があり、皆さん安心しておられました。

井手口先生から、ペースメーカー植込み後は大事をとって身体を動かさないよりも、適度の運動や趣味を行い、快適な生活を送って頂きたいとの助言を頂きました。

